



本校高校でBYOD検証

BYODとは Bring Your Own Device の略で、個人所有のスマホ等のデジタルデバイスを授業等に活用する。ということです。今年度沖縄県立総合教育センターと協力して、県内4つの高校で検証を進めていくことになっております。国が進めている「GIGAスクール構想」において、ICT教育で次世代の人材を育てる必要があることから、一人一台の端末環境に取り組みはじめており、これらを持続的に実現させる構想がGIGAスクール構想です。



本研究では、個人所有のスマホ等を利用しますが、校内では、Wi-Fiが利用できるため個人の通信量を消費することなく利用できます。その際学校の通信回線を利用するため、無線LANを利用するための規定を定めていますので、それに従うことを前提で利用できます。

保護者におかれましては、ご理解とご協力をお願いし、利用規程確認書の提出をお願い申し上げます。

※ GIGAとはGlobal and Innovation Gateway for Allの略。

学校でも「新しい生活様式」を取り入れる

新型コロナウイルス感染症の対策において、これまでの生活様式を変えなくてはいけなくなりました。これは、すぐに元に戻るものではなく、しばらくは続いていきそうです。もしかして、変わったままで、もう元には戻らないかもしれません。いずれにせよ長丁場になることを想定して、学校での行動基準が示されました。

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動 (自由意志の活動)
レベル3	できるだけ2m程度 (最低1m)	行わない	個人や少人数でのリスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	できるだけ2m程度 (最低1m)	リスクの低い活動から徐々に実施	リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等から活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取ること	十分な感染対策を行った上で実施	十分な感染症対策を行った上で実施

レベル3：生活圏内の状況が、「特定（警戒）都道府県」に相当する感染状況である地域

生活圏内の状況が「感染拡大注意都道府県」に相当する感染状況である地域 及び

レベル2：「感染観察都道府県」に相当する感染状況である地域のうち、感染経路が不明な感染者が過去に一定程度存在していたことなどにより当面の間注意を要する地域

レベル1：生活圏内の状況が、感染観察都道府県に相当する感染状況である地域のうち、レベル2にあたらないもの

各自の持ち物

- ハンカチ（できればタオル）、ティッシュ
- マスク
- マスクを置く際の清潔なビニールや布等



「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

- 手洗い・手指消毒（こまめに洗う）
- マスク（咳エチケット）
- 授業は3密を避けて行う
- 教室の清掃の際、消毒も行う（マスクをして）

高校野球

第102回全国高等学校野球選手権大会の中止が決定され、それに代わる沖縄県独自の大会が、令和2年7月4日（土）よりトーナメント方式で開催されることに決定されました。なお、申込方法などの詳細は決定しだい連絡するそうです。

他の運動部活動の大会については、未だ確認できていません。しばらくは、3密を避けなければなりません。

1学期始業式と2学期始業式

訂正します。
1学期終業式：8月28日（金）
2学期始業式：8月31日（月）
となります。よろしくお願いいたします。

実際は、7月31日（金）に休みに入る前の会（注意事項の連絡等）を行います。

